



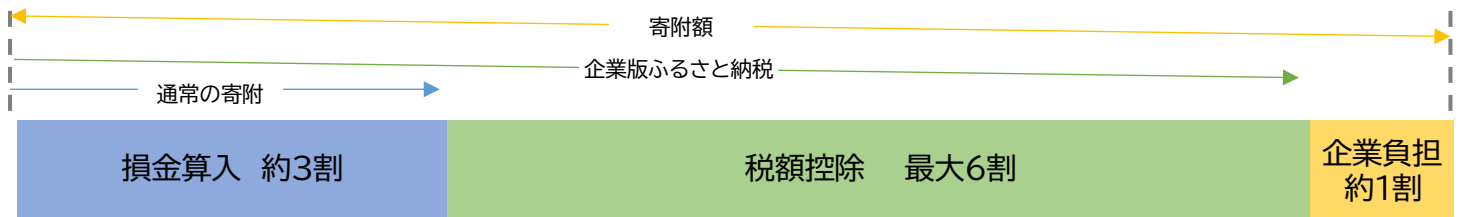
～岡山県矢掛町～

企業版ふるさと納税



●企業版ふるさと納税概要

地方公共団体の地方創生の取り組みに対して、企業の皆様が寄附を行った場合に、税制上の優遇が受けられる仕組みです。**最大で寄付額の約 9 割が軽減**され、実質的な企業の負担が約 1 割に軽減されます。



- ①法人住民税: 寄付額の4割を税額控除(法人住民税法人税額の 20%が上限)
- ②法人税: 法人住民税で 4 割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄付額の 1 割を限度(法人税額の 5%が上限)
- ③法人事業税: 寄付額の 2 割を税額控除(法人事業税額の 20%が上限)

●留意点

- ・1 回あたり 10 万以上の寄附が対象とされています。
- ・本社が所在する地方公共団体への寄附は本制度の対象となりません。



※詳しくは「企業版ふるさと納税ポータルサイト」をご覧ください

●寄付の手順

①寄附のお申込み

②寄付金の払い込み

③町から受領証の交付

④税務申告

●寄附の対象事業

寄附の対象となる事業は、矢掛町の総合戦略に位置付け、地域再生法に基づく地域再生計画を策定し国の認定を受けた事業になります。

●矢掛町の事業の一例

自然資源・歴史文化資源で賑わうまちづくり事業

山陽道の宿場町として栄えたに矢掛町の歴史文化資源と、令和8年に開業したアウトドアヴィレッジやかがを拠点とする地域の自然資源を活かす取組により、周遊観光の仕掛けづくりと、より幅広い層への矢掛ファンの獲得のための取組を行っています。



矢掛高校魅力化事業

町内唯一の高校、県立矢掛高校。まちづくりに不可欠な存在と位置付け、町・学校・地域が一体となって魅力化事業を展開。各種補助制度やコーディネーターの配置、まちを学びのフィールドとしたやかげ学の実施、中高合同部活動など独自の取組を行っています。



イタリア野菜プロジェクト

東京 2020 オリンピック・パラリンピックでイタリアアチームのホストタウンになったことをきっかけに、イタリア野菜の産地化に取り組んでいます。関西万博では、イタリアパビリオンの前に、「畑」を設置し、注目を集めました。



子育て支援

安心して出産・子育てができるように、様々な子育て支援を行っています。子ども医療費を高校生まで無償化、3歳未満の保育料無償化などの経済的支援のほか、外国語指導助手を採用し、保育園児から英語に触れる機会を持つ特色ある保育・教育を実践しています。



矢掛町は岡山県南西部に位置する人口約 13,000 人の小さな町です。江戸時代は旧山陽道の宿場町として栄え、全国で唯一本陣、脇本陣が両方現存しています。美しい自然に囲まれた盆地となっており、米、ブドウ、アスパラガス、イタリア野菜などの栽培も盛んです。



矢掛町企画課

お問い合わせ先

〒714-1297 岡山県小田郡矢掛町矢掛 3018 番地

電話:0866-82-1057 Emai:kikaku@town.yakage.lg.jp

